

環境会計

ニチレイグループは、環境保全活動に要したコストおよび環境保全上の効果を定量的に把握するために、2000年度より環境会計を導入しています。

環境保全コスト

(単位：千円)

コスト区分	主な取組み内容	食品工場		物流センター	
		投資額	費用額	投資額	費用額
事業エリア内コスト		97,670	815,759	201,492	374,078
内	公害防止コスト	21,076	526,477	7,190	76,748
	地球環境保全コスト				
訳	資源循環コスト	7,831	256,522	0	216,098
上下流コスト	環境物品などの調達、購入(グリーン購入) ※発生した通常購入との差額	0	991	0	42,084
管理活動コスト	環境マネジメントシステム構築、維持管理 従業員の環境教育 事業所周辺の美化活動	0	55,995	0	50,017
社会活動コスト	事業所周辺以外の自然保護や美化、緑化活動 環境保全事業、団体への寄付	0	845	0	4,475
合計		97,670	873,590	201,492	470,654

2007年度投資額の主な内容

- 廃油ボイラーの導入 (㈱ニチレイフーズ 船橋工場)
省エネ・ノンフロン型の空調設備の導入 (㈱ニチレイフーズ 白石工場)
- 変圧器や照明器具を省エネ型に変更。
低温室への外気侵入を防止する為の機械装置の導入。

集計範囲

国内の全食品工場および全物流センター

集計の考え方・方法

- ① 減価償却費は経理システムの「固定資産一覧」を基に、廃水処理設備などの環境負荷に関わる設備を対象とし、法定耐用年数を用いて計算しています。
- ② 人件費は環境保全活動ごとに必要となる作業工数を割り出し、作業工数に作業人員数および事業所の平均賃率を乗じて算出しています

2007年度環境保全対策に伴う経済効果

(単位：千円)

効果の内容		効果金額
収益	リサイクルによる売却益	32,592
費用削減	廃棄物削減による原材料、資材購入費及び廃棄物処理費の削減	7,389
	省エネルギーによるエネルギー費の削減(電気)	13,223
	省エネルギーによるエネルギー費の削減(熱)	13,570
	省資源(節水、容器包装減量など)	18,846
合計		85,620

集計範囲

2007年度末までに ISO14001 認証取得済みの 10 工場
(3月取得の㈱中冷を除く)

集計の考え方・方法

- ① 測定結果などにに基づき集計可能な実質的效果(リサイクル推進活動により生じた売却益、電力削減などにより生じた費用削減)についてのみ集計しています。
- ② 2006年度および2007年度に新たに実施した環境保全活動(年度の途中から実施したものも含む)によるもので、2007年度に発生した利益貢献金額に相当します。